

歯学部運動会を終えて

歯学科5年 北見公平

5月17日、今年も例年通り、旭町グラウンドで歯学部運動会が行なわれました。天気にも恵まれ、快晴のなか多くの学生、先生方に参加していただきました。参加者の数は例年以上で、とても白熱した運動会だったと思います。

運動会は朝9時から開会式が行なわれ、お昼休みをはさんで合計7種目を競いました。

学年対抗の玉入れや玉送りでクラスの仲間と協力し、部活対抗のパン食い競争で先輩・後輩と応援しあい、15人16脚で普段お話することも少ない先生方と肩を組んでゴールへ走りました。みなさんが積極的に競技に参加してくださったおかげで、普段顔をあわせている同級生だけではなく、先輩や後輩、先生方との交流がより一層深まったのではないのでしょうか。今年入った1年生にとっても、歯学部に入って学校が始まってから一番最初にクラス全員で参加する大きなイベントで、とてもいい思い出になるものだと思います。

5年生になり、自分たちが運動会を実行する立

場になったことで、とてもいい経験をさせてもらったと思います。チーフを中心とした各係の人たちには、下の学年の係と協力し、忙しいなか仕事をしてもらいました。全員が実行学年として責任ある行動を心がけ、それぞれがやるべきことを自分でみつけて行動したからこそ、今回の運動会の成功があったんだと僕は感じています。

最後に、実行委員長として僕は、過去に運動会を運営した先輩方の偉大さを知り、また毎年行なわれるこの運動会が、多くの方々によって支えられているものであることを実感しました。各係をまとめてくれた5年生のチーフや、それに協力してくれた各学年の係の皆さん、お忙しいなか朝早くから参加していただいた先生方、寄付をいただいた各講座の先生方・後援会の皆様に、この場を借りてお礼を申し上げたいと思います。ありがとうございました。

毎年行なわれるこの運動会が有意義なものであり続けることを期待しています。

